

国際理解

号	発行年
創刊号	1972
2号	1973
3号	1973
4号	1973
5号	1973
6号	1974
7号	1975
8号	1976
9号	1977
10号	1978
11号	1979
12号	1980
13号	1981
14号	1982
15号	1983
16号	1984
17号	1985
18号	1986
19号	1987
20号	1988
21号	1989
22号	1990
23号	1991
24号	1993
25号	1994
26号	1995
27号	1996
28号	1997
29号	1998
30号	1999
31号	2000
32号	2001
33号	2002
34号	2003
35号	2004
36号	2005
37号	2006
38号	2012

国際理解

号	発行年
39号 1 紀要39号の刊行に当たり／中川 謙 2 勃興するアジアと民主主義の実態—タイの実例など／柴田 直治 3 二つの体制の崩壊—エジプト 旧ソ連からロシアへ／新妻 義輔 4 現代中国の若者像—ネット世代「80後」「90後」の希望と苦悩／彭 佳紅 5 震災・原発事故—その衝撃と日本のこれから／竹内 敬二 6 被災現場に立ち、考えたこと／平塚 儒子 7 ヒロシマ、フクシマ、そして21世紀／中川 謙	2013.3
40号 1 紀要40号の刊行に当たり／清田 治史 2 北朝鮮・金正恩体制の行方／牧野 愛博 3 儒教から読み解く韓流ドラマ／古田 富建 4 日本、中国、そして朝鮮半島／清田 治史 5 テレビ放送60年『テレビは見れば分かる』ものなのか？／仲本 洋 6 グローバル時代のメディア、その危機と挑戦／大野 博人 7 カタカナ語の長母音—日本語学習者による発音特徴／上村 恵子 8 日韓の若者文化／任 炫樹 9 国境を考える—日本の領土問題再燃を機に／清田 治史 10 一人っ子政策の中国と日本の少子化に現れる「いじめ」の対処行動／平塚 儒子 11 新聞は情報の宝庫！～新聞記事から卒業レポート題材を見つける～／中川 謙	2014.3
41号 1 紀要41号の刊行に当たり／岡村 徹 2 中国革命と唐辛子／加藤 千洋 3 パプアニューギニアで出会った食文化／岡村 徹 4 世界一長寿国—日本の食の秘密—／奥田 豊子 5 女性報道写真家として生きる／大石 芳野 6 女性を活用する国、しない国／竹信 三恵子 7 統計から見た女性の労働と生活実態—女性の貧困に言及しつつ—／室住 眞麻子 8 『立憲主義の源流』—96条改正問題の原点—／宮崎 晶行 9 A Workshop on Haiku in English／Peter Duppenhaler	2015.9

国際理解

号	発行年
42号 1 紀要42号の刊行に当たり／岡村 徹 2 ”日本式”生活インフラを輸出せよ／片岡 利文 3 ”クール”で”ワンダー”な日本マンガ事情／吉村 和真 4 和食―生活文化と精神文化―／福田 ひとみ 5 地域の災害復興を考える― 3.11と国内外の災害復興との比較から見える持続可能な社会への教育的課題―／大倉 健太郎 6 地域・大学連携の意義と今後の取組の方向性― 大阪大谷大学人間社会学部の取組事例から―／岡島 克樹 7 学び×創造×地域のカタチ／嶋田 崇彦 8 アラベシュ族の口碑から見たパプアニューギニアとインドネシアとの国境貿易― 伝統の創造か、それとも文化の発明か? ―／紙村 徹 9 東南アジアの英語―フィリピンとマレーシアの事例から―／河原 俊昭 10 シンポジウム「夢」との対話― 連歌・文学・心理学の視点から―／鶴崎 裕雄／福島 理子／広瀬 隆／中川 謙	2016.9
43号 1 紀要43号の刊行に当たり／岡村 徹 2 A case study to establish insights into reasons and nature of conflicts in resource-based development projects in Papua New Guinea. /Francis B. Essacu 3 国際言語としての英語を教える―日本の英語教育が志向すべき英語とは?―／三村 浩一 4 「私はシャルリー」の光と闇―神、近代、そして共和制―／中川 謙 5 「アラブの春」とアメリカの覇権―中東はどこに向かうのか―／石合 力 6 イスラム問題の理解のために―イスラム過激派の文化遺産破壊の視点から、―／米田 伸次 7 中国が描く「新型大国関係」とは／加藤 千洋 8 朝鮮半島をめぐる国際情勢―北朝鮮の核実験・ミサイル発射を取り巻く国際関係―／中戸 祐夫 9 アメリカの東アジア政策／A. グリーンバーグ 10 「華僑」「和僑」から学ぶグローバル・ビジネスの条件―謝国民氏と迫慶一郎氏の事例を中心に―／彭 佳紅	2017.9
44号 1 紀要44号の刊行に当たり／小松 久美子 2 国際理解研究所から比較文化研究所へ／岡村 徹 3 トランプ政権下のアメリカ経済／宮田 由紀夫 4 欧州の視点から捉えた米国社会の現状／薬師院 仁志 5 現代アメリカにおける移民政策と排外主義／南川 文里 6 米国政権と沖縄／松島 泰勝 7 日露関係と北方領土問題／馬淵 睦夫 8 日本の国際協力をめぐって／末岡 直樹 帝塚山学院大学国際理解研究所の足跡―『国際理解』全44号を通観して／福島 理子	2019.2

比較文化

号	発行年
創刊号 1 『比較文化』創刊にあたって／福島 理子 2 がんから人種まで― 遺伝子からわかるさまざまなこと―／仲野 徹 3 人間の知覚、および個と群れの認識／武田 邦彦 4 人工知能とロボットで世界はどう変わるか／中野 秀男 5 いのち輝く未来社会のデザイン 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の初期構想と会場計画について／橋爪 紳也 6 ユダヤ人と日本の古墳時代／田中 英道 7 日本語の起源(と古代日本語)／木田 章義	2020.8
2号 1 紀要2号の刊行にあたり／小松 久美子 2 「김밥(gimbap)」はなぜ「キンパ」として定着したのか―韓国料理名のカタカナ表記に見られる「ゆれ」についての一考察―／稲川 右樹 3 韓国の恨言説の日本における受容と展開:80年代から2010年代までの韓国文化論／古田 富建 4 近代日本における中国人女子留学生の一考察―雑誌『女学世界』を中心に―／楊 妍 5 日本の宇宙開発の歴史と将来展望～国際社会の中で生きる我が国の未来～／秋山 演亮 6 化学兵器の脅威～毒ガスによるテロから身を守るには～／吉岡 敏治 7 タンパク質危機がやってくる～どうすれば回避できるのか～／宮武 和孝 8 朝鮮半島情勢とジャーナリズム／森 類臣 9 宇宙外交に見る正義の概念:中国の正義と日本の正義／秋山 演亮 10 「正義の暴走」とファシズム／田野 大輔	2023.3
3号 1 紀要3 号の刊行にあたり／小松 久美子 2 大規模言語モデルとシンギュラリティ／松田 卓也 3 文化と伝統から読み取る中国人の行動原理～日本人の行動との比較から見えてくるもの～／石 平 4 紛争を考える～武力紛争から情報戦へ～／伊東 寛 5 ロシア国民の歴史認識と紛争の記憶／立石 洋子 6 超・未来予測! 温暖化? 寒冷化? どっちも大変!／長沼 毅	2024.3